

鴨川小学校



●明るくあいさつで仲良しな学校

6年 田中 蒼人

毎朝、高学年を中心とするメンバーで「あいさつ運動」を行っています。自分たちからあいさつをすることに、みんながあいさつをしてくれるようになり、明るい一日が始まります。また先生や保護者、ボランティアの皆さんが、毎日登下校の時間に通学路に立ってあいさつをしてくれるので、私たちも元気なあいさつを心掛けています。

私たちの学校では、朝遊びという時間があります。この時間は、通学班のグループで遊びます。朝遊びの時間で、他の学年との交流が深まり、学校全体が仲良くなることができます。また、ペア読書といって、高学年が低学年に本を読み聞かせる時間もあります。これにより、低学年が本の楽しさや、本を読んでくれた高学年に感謝の気持ちを持つようになり、交流が深まります。これからも、このような時間を通して、みんなが仲良しな学校にしていきます。

●過ごしやすい学校

6年 中山 育美

鴨川小の良いところは、学校がきれいなところです。

まず花がきれいに咲いています。用務員さんが中心になって花を育てていて、いつもいろいろな種類の花を見ることが出来ます。また1年に2回行われる縦割り清掃では、1年生から6年生の児童たちが、一緒になって学校をきれいにしていきます。低学年は、高学年から掃除の仕方を教えてもらいます。この清掃のおかげで、いつも鴨川小はきれいな学校でいることができます。

これからも、きれいな学校にしていくために学校のみんなに心掛けてほしいです。

あいさつ運動



縦割り清掃

Ageo Primary school News

小学校
発

あげお ジュニア 通信

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものを紹介します。

原市南小学校



笑顔あふれる児童会

6年 奥野 瑛紘

原市南小学校では、朝のあいさつ運動や旗揚げをはじめ、1年生を迎える会などの児童集会を行っています。また児童会では「遊び隊」を組織したり、運動会のテーマを決めたりするなど、さまざまな学校行事の中心として活動しています。

特にあいさつ運動は、学校目標の「あいさつをしっかりとしよう」を実現させる活動になっています。あいさつ運動は児童会の集まりがある木曜日と金曜日に、児童会の委員が校門付近に立ってあいさつをします。

なぜあいさつが大切なのか考えてみました。あいさつは、相手との触れ合いの第一歩であり、声を掛け合えば、友達が元気かどうか分かります。さらに声を掛け合うことで、自然と力が湧いてくるように感じます。明るく元気な学校になるためには、あいさつが大切なのです。あいさつはとても重要だと思つので、これからもあいさつ運動を頑張っていきたいと思つます。

遊び隊はまだ学校に慣れていない1・2年生と一緒に遊ぶことで、早く学校に慣れてもらうことを目的に、遊びタイムに行つていきます。遊び隊では、月に1回、1・2年生を対象に児童会の集まりで決めた遊びをします。いつ遊び隊をやるかは、給食の放送でみんなに知らせます。集合場所で旗を振り、みんなが来るのを待ちます。

遊ぶ内容は、鬼ごっこやへびじゃんけんなどがあります。中でも鬼ごっこが一番人気があります。

このように児童会では、原市南小学校のみんなが元気になり、楽しく過ごせるような工夫をしています。これからも全校児童や先生方と協力し合い、一丸となって元気の良い学校にしていききたいと思います。



遊びタイムに長縄とびをして遊ぶ

Ageo Primary school News

※次回の「あげおジュニア通信」は、平方東小学校と大石南小学校をご紹介します。お楽しみに…。